

(別紙)

令和7年度愛鳥週間用ポスター原画募集について

日本の野鳥保護を推進するため、毎年5月10日から5月16日までの1週間は、野鳥や自然環境について考える「愛鳥週間」と設定されています。この「愛鳥週間」を皆さんに広く知っていただくため、公益財団法人日本鳥類保護連盟において愛鳥週間ポスターを作成しています。

令和7年度の愛鳥週間ポスターを作成するにあたり、小学校・中学校・高等学校の生徒の皆さんへ、ポスター原画を募集します。

野性鳥類や自然環境の保護について考えるきっかけとして、ぜひご応募ください。

(1) 応募方法

夏休み期間中に作成していただき、通っている小学校・中学校・高等学校へ提出してください。

(2) 作成方法

- B3判(または縦51cm～55cm、横36cm～40cm)の用紙を使い、縦描きで作成してください。
- クレヨン、水彩絵の具、貼り絵など、どんなものを使って描いても結構です。
※ただし、パソコンを使用して作成したものは応募できません。
- 日本に生息する野生の鳥を描いてください。(例:オオワシ、ハヤブサ、フクロウ、ユリカモメ、オシドリ、カルガモ、オオハクチョウ、キジ、ヒバリ、ツバメ、ウグイス、スズメ、ハシブトガラス、等)
※ただし、ペットやニワトリなどの飼われている鳥、本来日本に生息しない外来種の野鳥、動物園で飼われているイメージの図柄などは応募できません。
- ポスター原画のテーマは、次の5つのうちから選んでください。
 - ① 自然の中での野鳥と人との交流をテーマとしたもの
 - ② 渡り鳥の保護についての国際交流をテーマとしたもの
 - ③ 野鳥の自然の姿をテーマとしたもの
 - ④ 野鳥の保護活動をテーマとしたもの
 - ⑤ その他、野生鳥類保護思想の普及啓発に役立つもの
- 作品には必ず漢字で「愛鳥週間」の4文字を入れてください。デザイン上必要な場合は、「愛鳥週間」を意味する「bird week」を英語やカタカナで併せて記載することは可能ですが、それ以外の標語は記載しないでください。
※ただし、小学校3年生以下の方は未習漢字なので、「愛鳥週間」の標語は入れなくても応募できます。
- 応募できるのは1人につき1作品までです。

(3) 選考

応募作品は、県審査により選考され、入賞者には知事名で表彰状が贈呈されます。

その中から、特に優れた作品が全国審査に推薦され、日本鳥類保護連盟総裁賞に選ばれた1点が令和7年度ポスターとして全国に配布されます。また、入賞作品は日本鳥類保護連盟の機関誌やホームページに掲載されるとともに、入賞者には賞状と楯が贈呈されます。

長崎県県民生活環境部自然環境課
(担当:生物多様性保全班)
〒850-8570 長崎市尾上町 3-1
Mail:s16110@pref.nagasaki.lg.jp

令和7年度 愛鳥週間用ポスター原画コンクール 応募票

(様式 1)

都道府県	長崎県	都道府県授与賞名	※長崎県記載欄
フリガナ			現在の学年
氏名			学年
フリガナ			学校電話番号
学校名			
学校の住所	〒		描いた野鳥の種類 (例：スズメ、シジュウカラ)
担当教諭氏名			
参考にした資料 (本のタイトルなど)	※原画を作成する際に参考にした本・写真等がある場合は、必ずその資料名を記入してください。		

*この応募票は、各作品の裏面に必ず貼付してください。